



東進 Global English Camp (高1～高3、意欲のある中学生対象 有料)

新学期が始まって約1ヶ月経ちましたが、そろそろ夏の計画を考える時期になっていると思います。東進ハイスクール主催の国内English Campの情報が入りましたのでご紹介します。いわゆる受験先取り型の夏期講習とは異なりますので誤解のないようお願い致します。

グローバル化・AI化が加速し、世界は凄まじい速さで変化しています。そのような社会・世界で求められるのは、世界が抱える正解のない課題解決のために、臆することなく、国境を越えた議論ができるグローバル人財です。東進Global English Campでは、5日間のAll Englishプログラムを通じて、英語力の向上はもちろん、将来世界で大活躍するために必要な課題解決力・リーダーシップを身につけていきます。(パンフレットからの抜粋)

対象：高1～高3、意欲のある中学生、大学生も可

形式：日本人5～7名に海外学生1名でのグループワーク形式(英語力に応じてグループ分け)

会場：ナガセ西新宿ビル(新宿区西新宿1-6-2)

日程：以下から1つを選択

第1期 7月25日(火)～7月29日(土)

第2期 8月1日(火)～8月5日(土)

第3期 8月8日(火)～8月12日(土)

第4期 8月15日(火)～8月19日(土)

費用：66,000円(税込)

Day 1 お互いと自分自身を知ろう(Getting to Know Each Other and Yourself)

Day 2 日本のこれから(The Future of Japan)

Day 3 地球の現状(What is Happening on the Planet?)

Day 4 よりよい世界のために(What Can We Do for the World?)

Day 5 私のライフミッション(My Life Mission)

興味のある生徒諸君にパンフレットを差し上げます。2号館2階グローバル教育部までどうぞ。今年の夏休みは久しぶりに多くのクラブ合宿の再開が見込まれます。各学年を対象にした校内夏期講習も予定されています。このキャンプへの参加を希望する場合は学校行事に加えて個人的な旅行計画なども考慮の上、各自日程調整を念入りをお願いします。

校内申し込み：6月17日(土)朝8時までにパンフレット内に挟まっている指定申し込み用紙に必要事項を記入、署名、押印をした上で提出して下さい。支払いについては後日東進側から案内がありますので各ご家庭でお振り込みいただきます。

アメリカ St. Johnsbury Academy(SJA)より訪日団来校

本校公式 HP でもご紹介しましたが、去る4月26日(水)に本校の姉妹校であるアメリカバーモント州にあるセントジョンズベリー校より先生2名、生徒12名が来校しました。SJAでも本校の海外研修に相当するような行事があり、いくつかのグループが見聞を広めるために海外を訪ねます。今回訪問したのは同校で日本語を選択科目の一つとして学習している生徒諸君です。高校段階で日本語をカリキュラムに取り入れている学校は全米広しといえどもかなり珍しいと言えます。一行は長崎、広島などを経て旅程の最後の所で本校をお訪ね下さいました。コロナ禍で3年間研修が中止となっていたため、残念ながら本校在校生の中に研修を経験した生徒がいなくなっていました。以前は本校から前年度の3月にSJAを訪問すると1ヶ月もしない内にSJAから訪日団がやってくるのが定番でした。グローバル通信前号でお伝えしたように本校のアメリカ研修再開は24年の3月の予定です。

一行は2時間目と3時間目に中3の教室に入り、各クラスで準備してくれていた学校紹介・クイズ・ゲームなどに加わってもらいました。短い滞在時間でしたが下校の際には皆さん「とても楽しかった」と仰ってお帰りになっていきました。温かい交流の良さを感じた1日でした。企画を練ってくれた生徒諸君、先生方に改めて御礼申し上げます。中3生の一部は来年の3月に現地で今回のメンバーと再会できるかもしれませんね。



けん玉の披露

見事一回で成功して、右端の引率のKaty Smith先生もあぐり口を開けてびっくりしておられました。

Wow!

Smith先生はご自身がSJAのご卒業で在校中に海城生をホストファミリーとしてお世話して下さいました。



目隠しをして最初は背中を合わせてそれぞれ3歩前に進みます。その後振り返って相手を打ちます。西部劇なら銃が出てくるのですが、ここは日本なので刀です。

SJAの生徒たちはまさかこんな体験をするとは想像もしていなかったでしょうね。



折り紙体験

折り鶴の作り方を教えてあげています。

英語で折り方を説明した資料も事前に用意してもらいありがとうございます。



最後に集合写真

前列左端が引率の Morgan Brown 先生

短い滞在でしたが、皆さん喜んで下さいました。

興味のある生徒諸君は1号館1階にあるディスプレイルームに行ってみて下さい。過去に本校を訪問したSJA訪日団の写真が展示してあります。

上智大学アフリカ Weeks 2023 及び上智大学国連 Weeks 2023 開催のお知らせ（高校生・大学生・教職員・一般対象 無料）

連休中に岸田首相がアフリカを訪問していたのは皆さんもご存知だと思います。スーダンでは治安が悪化し各国が自国民を国外退避させる様子が広く報道されました。普段あまり馴染みのないアフリカですが、上智大学主催で講演会・講座が開催されます。高1・高2の生徒諸君は英語の教科書でルワンダのことを学習したと思いますが、ルワンダ関係のイベントもあるようですので学びを深めるという趣旨で興味のある方はぜひご利用下さい。

Africa Weeks 2023

5月15日(月) 17:20~19:00

講演会(対面+オンライン):アフリカのスラムに学校を作る(日本語)

5月20日(土) 13:00~15:00

セミナー(対面):アフリカ地域研究者と話そう(英語 通訳なし 学生による一部補助有)

5月22日(月) 17:30~19:30

講演会(対面):天空の王国レソトを知っていますか?(英語 通訳なし 学生による一部補助有)

5月23日(火) 17:30~19:30

講演会(対面+オンライン):ルワンダで義足を作る ~再建に向けて~(日本語)

5月25日(木) 19:00~21:00

セミナー(オンライン):上智大学アフリカ研究紹介(日本語・英語 同時通訳なし)

5月26日(金) 18:00~20:00

ワークショップ(対面 高校生・大学生限定):学生が企画・運営するイベントでアフリカを身近に感じてみませんか?

Sophia 国連 Weeks 2023

6月1日(木) 18:00~19:30

シンポジウム(対面+オンライン) 国連専門機関の役割と日本の取組み(日本語)

6月3日(土) 15:00~17:00

シンポジウム(対面+オンライン) NAGASAKI から世界へ「平和を」
被爆医師 永井隆と妻 緑からのメッセージ(日本語・英語 同時通訳あり)

6月5日(月) 18:00~19:30

シンポジウム(オンライン) 国連改革は可能か(日本語)

6月8日(木) 18:00~19:30

シンポジウム(対面+オンライン) SDGs 中間地点での評価と今後の課題(日本語・英語 同時通訳あり)

6月12日(月) 18:00~19:45

講演会・ワークショップ(対面) 国際機関・国際協力キャリア・ワークショップ(日本語・英語)
基調講演のみ同時通訳あり

6月14日(水) 18:00~21:00

シンポジウム(対面+オンライン) 日本、イスラム協力機構(OIC)、国連の協力でアフガン支援をどう進めるか(英語 同時通訳あり)

6月23日(金) 18:00~19:30

パネルセッション(対面+オンライン) 北東アジアにおける未来の平和に関する若者の提言
(日本語・英語 同時通訳あり)

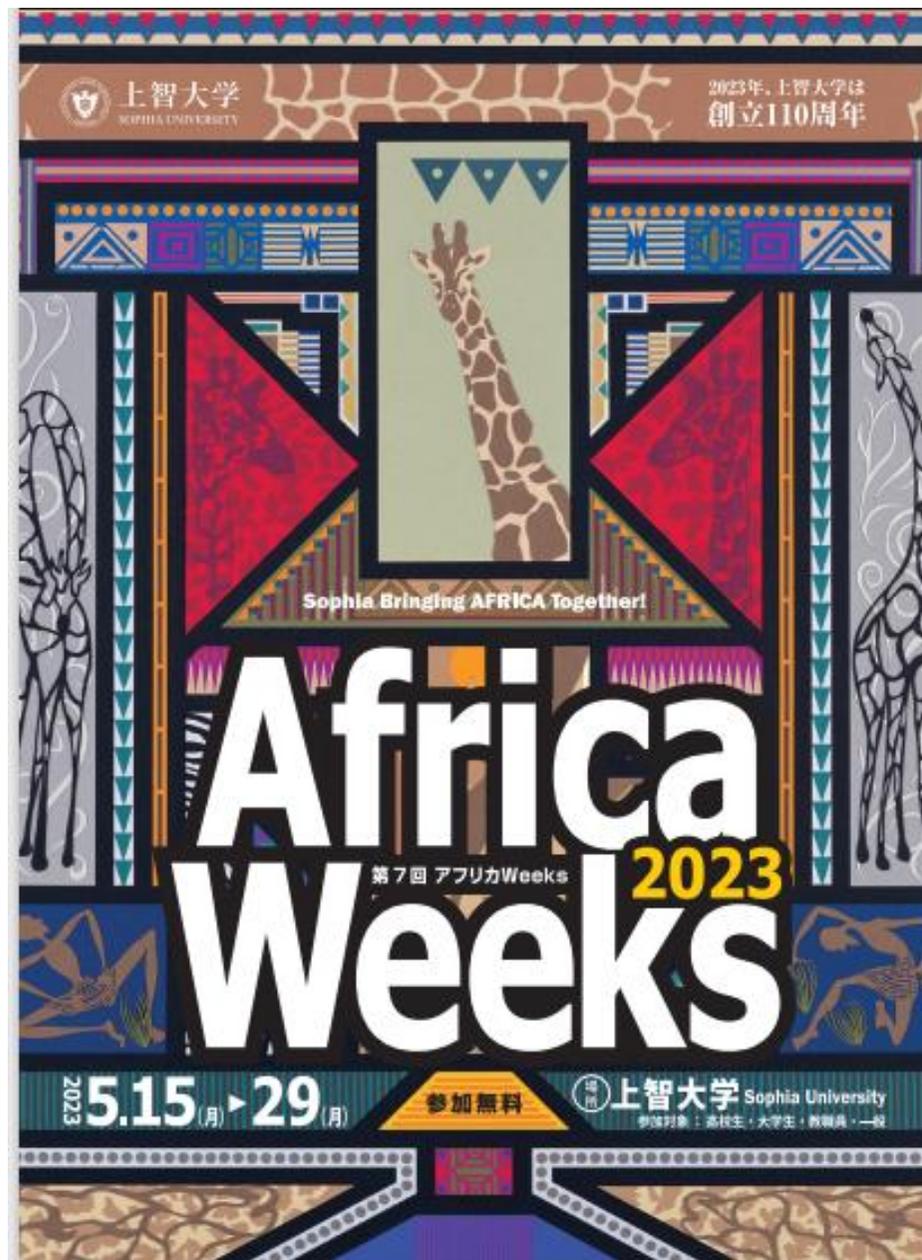
6月24日(土) 15:30~17:30

シンポジウム(対面+オンライン) 持続可能な未来に向けた「学びの共同体」
(日本語・英語 同時通訳あり)

受講は希望する1講座のみでも可能です。どの講座も無料ですが、事前登録が必要になります。2講座以上受講を希望する際には講座ごとに事前登録をお願いします。対面講座の場合の交通費（上智大学四谷キャンパスまで）は各自の負担となります。

以下のURLより事前登録ができます。

<https://eipro.jp/sophia/eventCalendars/index>



国連の活動を通じて、 世界と私たちの 未来について考えよう

「上智大学国連Weeks」では、今の世界が直面する
グローバル課題やSDGsをテーマにした企画に力を
入れています。

平和構築、人道支援、軍縮、エネルギー、環境など幅広い
テーマで講演会やシンポジウムが開催され、国内外から
の専門家が登壇しています。



6月1日 ▶ 6月24日



どなたでもご参加いただけます。

ご参加には事前申し込みが必要です。



上智大学
SOPHIA UNIVERSITY

2023年、上智大学は創立110周年